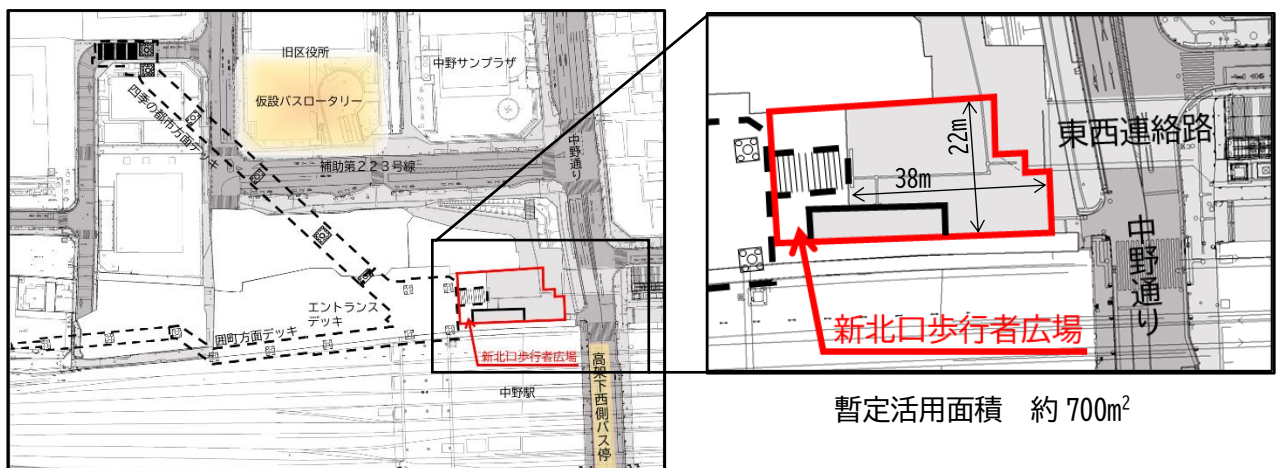


新北口歩行者広場の一部先行整備と活用について

区では、中野駅西改札の開業に合わせて新駅舎と中野駅北口駅前広場を繋ぐ新たな歩行者動線の整備を進めている。現在、東日本旅客鉄道株式会社（以下「ＪＲ東日本」という。）と工事施行協定を締結し、駐車場棟上部において歩行者動線整備工事を進めているところである。

新北口歩行者広場は、地区計画に定める地区施設広場と一体的に整備することで地域のにぎわい創出を図ることとしている。今般、中野四丁目新北口地区第一種市街地再開発事業の計画見直しに伴い、事業の着手に時間を要することから、地域のにぎわい創出を図るため、新北口歩行者広場の一部を先行整備し活用することを以下のとおり検討する。



新北口歩行者広場の位置図

1. 活用方針

新北口歩行者広場は、中野駅西改札と中野五丁目をつなぐ動線上に位置している。単なる歩行者動線だけではなく、駅前の特性を活かした誰もが憩える滞留空間として、また、まちのにぎわい創出に寄与する活動空間として整備する。具体的には、カラー舗装や植栽・ベンチ・遊具等の設置の検討を行う。なお、本広場は、ＪＲ東日本の駐車場棟上部となるため、整備についてＪＲ東日本と協議を進めていく。

本件については、ＪＲ東日本と協議が整い次第、令和7年第4回定例会を目標に予算措置の上、契約事項の議決を条件に施行協定を変更する予定である。

2. 今後の予定

令和7年10月	新北口歩行者広場整備工事着手
令和8年度	中野駅西改札開業